

I 現状

1 現在の基本計画（平成16年策定）

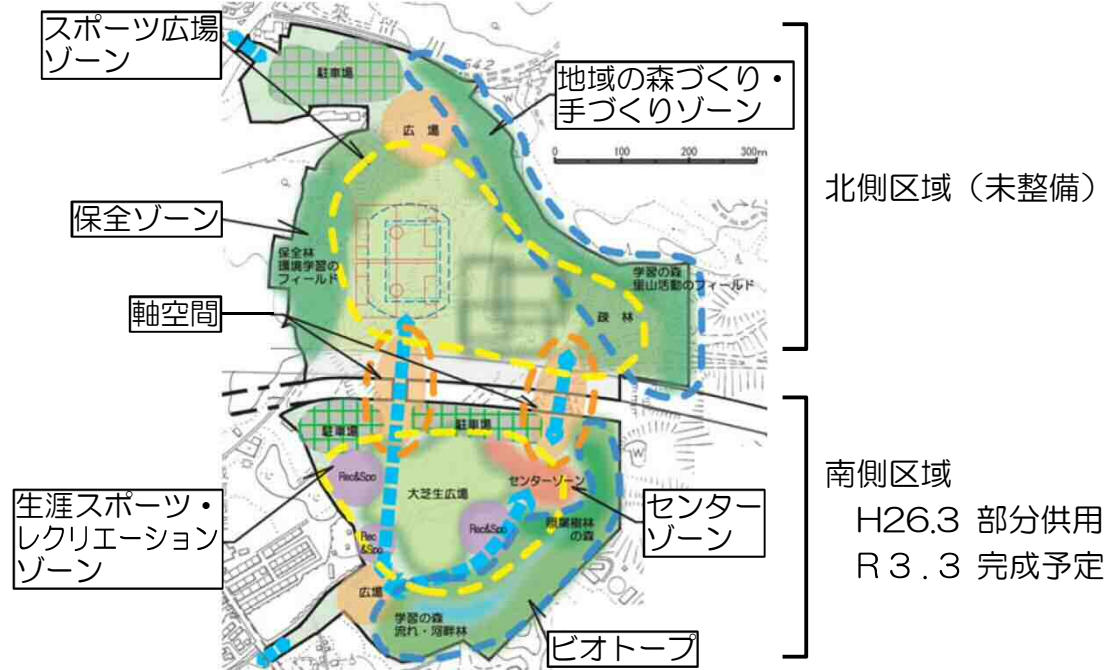


図-1 現在の基本計画（イメージ図）

2 周辺状況の変化：道路ネットワークの進展や土地利用計画の具体化

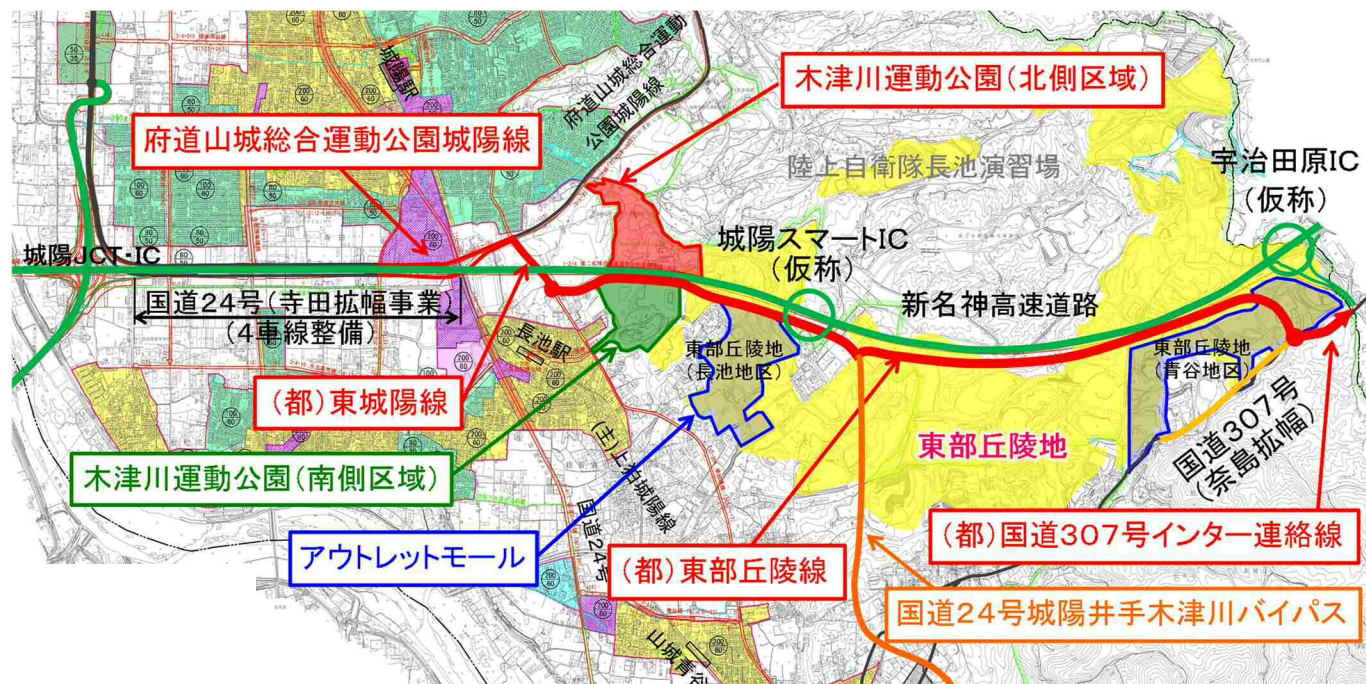


図-2 道路ネットワークの進展、土地利用計画の具体化

II 北側区域の新たな整備方針

1 基本計画の考え方

以下に述べる整備方針を実現するとともに、長く愛される公園として30年、50年先を見据え、時代や周辺環境の変化に柔軟に対応していくため、成長・改変していくことが可能な公園とします。

- ① 自然地形を利用するエリアと平面的に利用するエリアに区分します。
- ② 公園の目指すべき姿を実現させていくための核となる施設については、基本機能として計画に位置づけます。
- ③ さらに、オンリーワンの魅力を創出し公園の利便性を一層向上させるため、施設整備と運営が一体的に展開される民間提案を求めています。

2 方向性の整理（整備方針策定に配慮した事項）

- (1) 子育て層と高齢者層の誰もが生涯楽しむことができる公園
- (2) 自然や緑の中での遊びや子育て世代の交流など子育てを支援
- (3) オープンスペースや緑の効能を活かした気軽な運動やスポーツなど健康長寿・健康づくり
- (4) 障害がある人もない人も共に安心して暮らせる共生社会の実現
- (5) 周辺土地利用計画への柔軟な対応、周辺環境との相乗効果
- (6) スマートインターチェンジに近接した地理的優位性
- (7) 公園の新たな需要の喚起
- (8) 城陽山砂利採取跡地の自然再生
- (9) WITH・POST コロナ社会に求められる公園機能

3 北側区域の新たな整備方針

ア 目指すべき姿

自然と共生した都市公園とし、幅広い人々が“運動”“体験”“交流”を通して心と体の健康や活力を実感し、新たな高速道路ネットワークによる効果を最大限に引き出す魅力溢れる空間を創出する。

イ 方向性

- 子育て支援、健康長寿、働き方改革（健康づくり）、多様性を認め合う共生社会の形成、災害に備えたまちづくりなどSDGs達成等の都市課題に対応する公園
- 新名神高速道路のスマートインターチェンジやアウトレットモールに近接する地理的優位性を活かした、賑わい・地域振興に資する公園
- 新たな需要を喚起できるオンリーワンの魅力に溢れ、周辺環境に相乗効果を生み出す公園
- 緑が充実し、緑を自然体験・学習等に活かした公園（山砂利採取跡地であった東部丘陵地の自然再生）
- WITH・POST コロナ社会に求められる機能を有する公園

ウ 実現化施策・ツール

- ICT等の新技術の活用や多様な取り組み（ソフト施策）による公園の魅力向上
- 積極的な民間活力の導入により、質の高いサービスの提供、整備運営の効率化を目指す
- 府民、NPO、大学、地元企業等との地域連携

これらの他、Society5.0による公園のスマート化（IoT、AI、AR、VR等の新技術の導入・活用）、ユニバーサル化など誰もが利用しやすい公園づくり、様々な活用プログラムの提供等を組み合わせ、方向性の実現を図ります。

Ⅲ 整備エリアと導入機能

1 先行整備エリア

- ▶ 先行整備エリア：
 - 北側区域の内、用地を取得している西側部分 (下図①)
 - 東部丘陵線に面する南側区域の公園センター部分 (下図②)
 - 北側区域と南側区域を接続し一体化を図る南北連絡橋 (下図③)
- ▶ 将来構想エリア： 民間開発のタイミングに合わせて整備を行う北側区域の東側部分

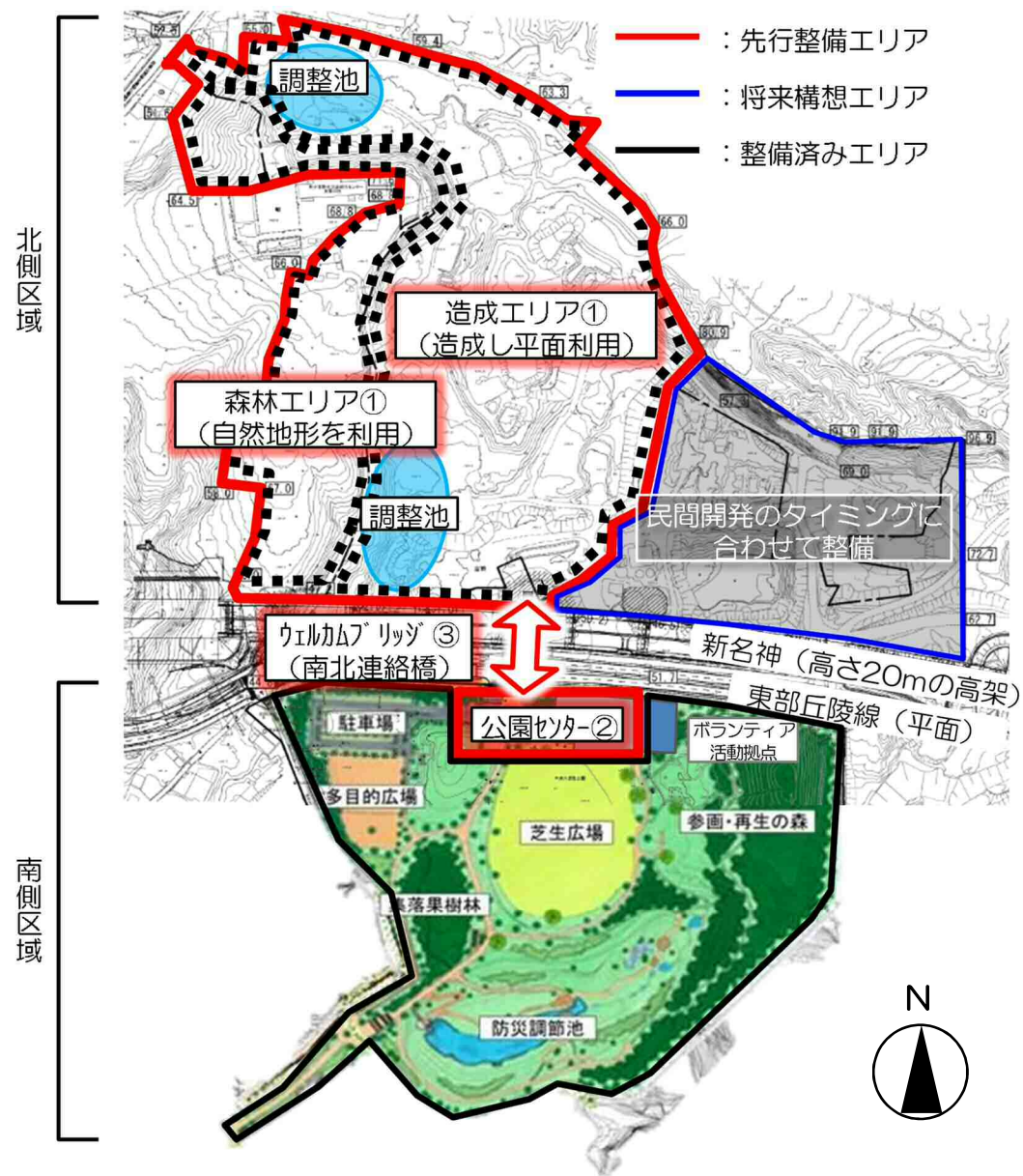


図-3 整備エリア

2 導入機能の考え方

今、多世代に求められている本公園の方向性を実現するため、「コロナ禍による新しい生活様式などの課題」に対応しつつ、「子育て支援」、「健康長寿・健康づくり」、「自然体験・学習」を主要な柱として、ライフスタイルを再構築する空間(公園)を形成し、京都府南部地域の「賑わい・地域振興」を創出する導入機能を計画します。この他、施設整備等の公園づくり、活用プログラムの提供や管理運営などを一体的に展開し、方向性全体の実現を図るものとします。

3 基本機能(必須設置)と向上機能(民間提案)

- ▶ 基本機能(必須設置) : 公園の目指すべき姿、方向性を実現していくための核となる機能
- ▶ 向上機能(民間提案) : オンリーワンの魅力を創出し本公園の利便性を一層向上させるために、施設整備(ハード施策)と活用プログラムの提供や管理運営などの取り組み(ソフト施策)が一体的に展開される民間提案を求めていく機能(例示)

表-1 基本機能(必須設置)と向上機能(民間提案)の例

基本機能 〔必須設置〕	子育て支援	子どもの楽園 (<u>大規模屋根付広場</u> 、芝生広場・遊具、休憩所)
	健康長寿 健康づくり	ウォーキング・ランニングコース、サイクリングステーション(茶いくる関連)
	賑わい 地域振興	<u>ウエルカムブリッジ(南北連絡橋)と一体となったレストラン・カフェ・地域物産館</u> 、イベントスペース
	自然体験 学習	緑地、 <u>植栽</u> 、既存林の保全と自然体験、農業体験、環境学習にも資することのできる再生エネルギー施設
向上機能 〔民間提案〕	民間事業者からの提案を期待するものの例	
	子育て支援	有料遊具、室内遊戯施設、図書・研修室、職業体験 等
	健康長寿 健康づくり	フィットネスジム、ランニングステーション、球技場(野球、テニス、フットサル) 等
	賑わい 地域振興	コンビニエンスストア、美術館、屋外劇場、梅園、アミューズメント施設、ARアトラクション 等
	自然体験 学習	グランピング、キャンプ、バーベキュー場、ジップライン、花修景、ペットカフェ、ドッグラン 等
新しい生活スタイルの支援	サテライトオフィス(テレワーク、会議、企業研修) 等	

— (下線) : ランドマーク

4 導入機能（現時点で想定されるイメージであり、民間事業者の自由な提案により確定していきます。）

ア 子育て支援機能

子どもの心身の健全な発達に関わる遊びや体験、読書や学習などの文化活動の機会を創出するとともに、地域との交流、子育て世代のサポートやコミュニティを創出し、親子のサードプレイス（家庭や学校・職場等以外の居心地の良い場所）となり、子育てを支援する機能

(ア) 基本機能（必須設置）

- ・強い日差しや雨天時でも遊びやイベントが可能な「大規模屋根付広場」
- ・親子のふれあいや、障害の有無や年齢等に関わらず一緒に自由な遊びができる「芝生広場・遊具」
- ・読書や学習などの文化活動、コミュニティの場となる「休憩所」

イメージ



国営武蔵丘陵森林公園

(イ) 向上機能（民間提案の例）

- ・絵本図書室やカフェを併設した、小さな子どもの遊びや親子のふれあいの場となる「室内遊戯施設」
- ・楽しみながら体を動かすことができる「アドベンチャー施設」等

イメージ



提供：(株)ポーンランド

《取り組み》ソフト施策

- ・障害の有無等に関わらず、全ての子どもの発育に大きく寄与する遊びや、自由な発想を刺激する活用プログラムの提供
- ・地域振興機能や自然体験・学習機能と連携した食育、学習、体験
- ・親子の触れ合いや地域との交流を図る教室やイベントを通して、交流の輪が広がり、親子の居心地の良い空間を提供 等

イ 健康長寿・健康づくり機能

誰もが気軽に運動を楽しむことができる機会を創出し、心身の健康づくりや生涯現役を目指した健康長寿を支援する機能

(ア) 基本機能（必須設置）

- ・安心して楽しみながら運動できる「ウォーキング・ランニングコース」
- ・京都やましろ茶いくるラインの発着拠点、目的地となる「サイクリングステーション」

イメージ



国別所沼公園

(イ) 向上機能（民間提案の例）

- ・情報技術（AI、IoT）を活用した「新しい運動施設」
- ・基本機能と一体となって健康づくりを支援する「フィットネスジム」や「ランニングステーション」
- ・天候にかかわらず運動が可能な「屋内運動施設」
- ・広い空間を活かした文化イベントの開催が可能な「屋外運動施設」等

イメージ



提供：ミズノジム

《取り組み》ソフト施策

- ・公園の景観や緑の効能を生かしたパークフィットネス
- ・賑わい・地域振興機能と連携した、食生活改善や遊びを通じた運動
- ・アスリートやインストラクターによる体力に応じた運動指導や、子供向け運動教室
- ・年齢や障害の有無等に関わらず、誰もが一緒になって活動・交流できる運動プログラムやイベント
- ・日本遺産「日本茶 800 年の歴史散歩」を巡るサイクリング観光 等

ウ 賑わい・地域振興機能

南側区域も含め公園全体の利便性と魅力を一層向上させるとともに、広域利用者に地域の魅力を発信し、公園と地域の賑わいを創出する機能

(ア) 基本機能（必須設置）

- ・ウエルカムブリッジ（南北連絡橋）と一体となった、公園の景観を活かした「レストラン・カフェ」、「地域物産館」
- ・様々な催し開催により交流を広げる「イベントスペース」

イメージ



提供：(株)ファーマーズ・フォレスト

(イ) 向上機能（民間提案の例）

- ・多世代の楽しみを提供し、公園の魅力を向上させる屋内外の「アミューズメント・アクティビティ施設」等

イメージ



提供：万博ビースト

《取り組み》ソフト施策

- ・地域食材を活かした飲食提供による魅力発信と食育
- ・地域のものづくりと連携による付加価値の創出と地域交流
- ・農作物、畜産物、工芸品や観光情報など、広域利用者に地域の魅力発信
- ・地域の交流を広げ、賑わいを創出する地域のマルシェや文化などの多様なイベント開催 等

エ 自然体験・学習機能

山砂利採取地の自然再生、まちの中にはない生物多様性の保全や自然とのふれあい・体験、公園と隣接した野外活動施設との連携により、子供の心身の健全な発達を促すと共に、自然との共生を実感できる幅広い世代のアウトドアの活動の機会を提供する機能

(ア) 基本機能（必須設置）

- ・「自然体験や農業体験」の場となる、既存林を活かした里地里山の復元
- ・自然との共生を実感し、心の安らぎを提供する「緑地、植栽」
- ・環境学習や環境保全に資することのできる「再生エネルギー施設」

イメージ



提供：(一社) 青少年野外活動総合センター

(イ) 向上機能（民間提案の例）

- ・公園の個性を表現し魅力を向上させる「花修景」
- ・野外での交流を図るキャンプやバーベキュー等の「アウトドアレジャー」等

イメージ



提供：(株)初亀

《取り組み》ソフト施策

- ・子どもの自由な発想と遊びを引き出すプレイリーダーの育成
- ・生きがいづくりや親密な交流を図る、花壇や里地の育成・管理活動
- ・地域の多様な主体の参画による自然再生活動
- ・自然との共生を実感し想像力と豊かな心を育む、植物や生き物との触れ合い
- ・里地里山での体験活動を通じた生活文化や物質循環の学び、地域振興機能と連携した食育 等

オ 新しい生活スタイルの支援機能（向上機能）

働き方改革や WITH コロナ等に対応した、勤務時間や場所に左右されない新しいワークスタイルや、オフィススタイル等を支援する機能

(ア) 向上機能（民間提案の例）

- ・テレワークに対応する Wi-Fi などのアクセススポット
- ・公園の景観を活かしたサテライトオフィス(テレワーク、会議、企業研修)等

イメージ



提供：(株)スノーピーク

《取り組み》ソフト施策

- ・テレワークの合間を利用した健康づくりやリフレッシュ
- ・緑の効能や開放感を活かした、企業による会議や研修など公園の新たな利活用と平日利用の促進

ア 子育て支援機能

遊び場・学び場 × 交流サポート ⇒ 子育て環境日本一

① 施設

- 強い日差しを避ける大規模屋根付広場（人工芝）
- 親子がふれあう芝生広場・遊具、休憩所

② 利用

- 小さな子供の安心・安全な遊び
- 大規模屋根付広場での様々なイベント



大規模屋根付広場
(国営武蔵丘陵森林公園)



大型遊具
(広町みらい公園)

ウ 賑わい・地域振興機能

飲食物販 × ものづくりイベント ⇒ 賑わい地域振興

① 施設

- ウェルカムブリッジ（南北連絡橋）と一体となったレストラン・カフェ・地域物産館、イベントスペース

② 利用

- 地域のものづくりと連携した食材や物産の魅力発信
- 広域利用者を取り込む滞在型観光



連絡橋と一体となった飲食施設
(大阪城公園)



地域物産館
(提供：(株)ファーマーズ・フォレスト)



各機能の連携による相乗効果

イ 健康長寿・健康づくり機能

オープンパース 緑の景観 × 運動スポーツ ⇒ 健康長寿健康づくり

① 施設

- 南北区域が一体となったウォーキング・ランニングコース
- サイクリングステーション（茶いくる関連）

② 利用

- 公園の起伏や緑の景観を活かしたウォーキング・ランニング
- 広域サイクリング観光の休憩ポイント、発着拠点



ウォーキング・ランニングコース
(国営武蔵丘陵森林公園)



サイクリングステーション
(道の駅お茶の京 みなみやましろ村)

エ 自然体験・学習機能

自然再生 里地里山 × ふれあい体験 ⇒ 自然体験学習

① 施設

- 既存林を活かした里地里山の復元
- 活動拠点となる古民家移築
- 心の安らぎを提供する緑地、植栽

② 利用

- 里地里山における自然体験、農業体験
- 山砂利採取跡地の自然再生



活動拠点となる古民家
(国営ひたち海浜公園)



自然体験
(提供：(公財)青少年野外活動総合センター)